美術・イラストコースのシラバス

1　教育目標

美術の幅広い創造活動をとおして、造形的な見方、考え方を働かせ、美的体験を重ねながら生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を育成することを目指す。

（１）対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。

（２）造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

（３）主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

（４）生活の中にある色というものが、なぜ見えるのか、人の生活に何もたらすのかを原理的に確認する。そして色が人の心にどのような影響や効果を与えるかを考察する。

（５）デザインとは何のためにあるのか根本から理解する。ロゴや広告、表紙、挿絵などをデザインする上で効果的な必要な技術と知識について理解するとともに、商品制作に必要な技術を身につける。

（６）将来、職業としてイラストやデザインの仕事をしていくための基盤をつくる。多様化する芸術産業界を知り、自分の適性にあった職業選択をするためにこれまで培ってきた知識と技術を確認し、さらに必要な知識や技術を習得する機会を設け、グラフィックデザインを職業とする意識を身に付ける。

2　教育課程

（１）教育内容

	講　　座	実　　習
1年次	・美術総合基礎	・デッサン ・人物の描き方１（顔、全身） ・人物の描き方２（デフォルメ） ・パース ・無彩色のグラデーション ・色の三属性　等色相面の作成 ・色相環の作成 ・各種色を使ったイラストの制作 ・キャラクターデザイン

	講　　座	実　　習
2年次	・美術総合Ⅰ	・デッサン ・版画 ・配色演習（透明水彩・不透明水彩） ・アクリル絵具による抽象画 ・ペイントソフトを使用しての名刺・ロゴ作成 ・短編小説の表紙・挿絵デザイン

	講　　座	実　　習
3年次	・美術総合Ⅱ	・木炭デッサン ・水墨画 ・シルクスクリーン ・表紙デザイン ・広告デザイン ・テキスタイル ・小物デザイン

（２）教育課程

１年次	２年次	３年次
美術総合基礎　４単位	美術総合Ⅰ　　４単位	美術総合Ⅱ　４単位

※　学科の特色に応じ、特色ある教育課程の編成に資するよう、「学校設定教科・科目」を設ける。

（３）添削指導、面接指導、試験

○　添削指導・・・１単位に対し、２回提出（年間８回）
○　面接指導・・・１単位に対し、２回受講
○　試　　験・・・成果物及び発表により評価する。

（４）学習計画

	教科・科目	面接指導時数	添削指導（レポート提出回数）
1年次	美術総合基礎　　（４単位）	8	8
	教科・科目	面接指導時数	添削指導（レポート提出回数）
2年次	美術総合Ⅰ　　（４単位）	8	8
	教科・科目	面接指導時数	添削指導（レポート提出回数）
3年次	美術総合Ⅱ　　（４単位）	8	8

（５）評価の方法

レポート・成果物により評価し、卒業に必要な単位とする。